



週報



Rotary
第 2570 地区

入間ロータリークラブ

2019-2020 RI 会長:マーク・ダニエル・マローニー RI2570 地区ガバナー:鈴木秀憲 会長:滝沢文夫 幹事:晝間和弘

第 3 号 3083 回例会 2019 年 7 月 18 日 (木)

<❖会長の時間❖> 滝沢文夫会長

「女性とロータリー」

ロータリーの中核となる価値観の一つに「多様性」

‘Diversity’ というものがありますが、ロータリーに女性会員を増やしてゆこう、というのも「多様性」を重視する価値観に基づいていると思います。

ロータリーに女性が入会を認められたのは 1989 年、今から 30 年前のことで、ロータリーの歴史を考えるとそんなに昔の事ではないと思います。ロータリーに女性を入会させる動きは 1970 年代からあったそうです。1977 年、アメリカ カリフォルニア州のデュアルテ RC は当時の RI 定款やクラブ定款に抵触することを承知で入会させて、RI から除名されてしまったそうです。1987 年、アメリカ連邦最高裁判所は、RC が性別を理由に女性を拒否できないという判決を下したそうです。これを受けて RI は、ようやく「アメリカのクラブは、性別に関係なく、会員候補者を公正に検討するよう奨励する」という声明を発表したとのことです。

全世界の RC で女性の入会が正式に認められたのは、その 2 年後の 1989 年の規定審議会で、「RC の会員は男性に限られる」という定款の要件を削除するように可決されてからだそうです。現在、全世界で約 18 万人(15%)の女性会員が活躍していますが、日本の RC の女性会員の比率は約 5%、2570 地区でもほぼ 5%です。私達の入間 RC には現在 2 名の女性会員がいらっしゃいます。約 4.7%ということになります。私は、入間 RC にもっと女性会員が増えることを望みます。会員増強でも考えたいと思います。



日本の企業の中で女性社長の比率がどれだけのものかはよくわかりませんが、毎年少しずつ増加していると思います。専門職種では、10%を超える業種も増えてきました。例えばドクターは 15%以上という数字も出ています。時代や産業構造の変化に対応して、職業分類表や未充填職業を見直し、新会員候補者を探索すれば、自然に女性会員が増えていくと考えます。今後、女性会員増強の機運が高まることを大いに期待したいところです。

<幹事報告>

晝間和弘幹事

- ・地域交流研修会、各中学校区ごとのお知らせが入間市教育委員会より届いております。豊岡中学校区 11 月 21 日(木)より始まり 3 月上旬まで全 11 中学校区で開催されます。
- ・8 月の定例理事会は時間を 10 時 30 分に変更しますので、お間違えのないように宜しくお願い致します。



●委員長報告

<社会奉仕委員会>

木下登委員長

本日 2570 地区地区社会奉仕委員会アンケート集計表をお配りいたしました。持ち帰って良くご覧になってください。7 月 15 日のセミナーでは、鈴木ガバナーがもう一度社会奉仕について見直しをしてほしいと言われていました。ブライダルパーティーが 10 月 19 日に開催されます。又、アイバンクも引き続き行っておりますので、登録よろしくお願い致します。



●各小委員長年度計画発表●

■職業分類委員会 細淵克則委員長

職業分類で私が思うには、昔は一業種一人でしたのが撤廃されましたので、あまり細かく分類する必要がないのかなと考えます。しかし、時代に即した新しいものを入れていかなければなりません。そして会員増強で分類表を見た時に此処にこういう人がいるのだと思ひ出す起爆剤にはなるのではないのでしょうか。今年は関根会員と腹を割って、良い分類表を作成いたします。宜しくお願い致します。



■会員選考委員会 吉永章子委員長

クラブ定款、及び細則 10 条第 1 節 (e) 項に基づき会員候補の推薦を受けたすべての方々を会員増強、職業分類の各委員会と連携を密に会員資格条件の有無を検討してその結果を速やかに理事会に報告する委員会です。ロータリー誕生から 114 年、遡ること 98 年前から会員増強は始まっています。忙しく働ける年であればと願っています。ご協力の程宜しくお願い致します。



■会員増強委員会 宮寺成人委員長

組織は会員の増強により維持されるのであり、これはロータリーの盛衰にかかわる重大事です。そこでクラブ全員で会員増強に取り組むようにします。



[活動計画]

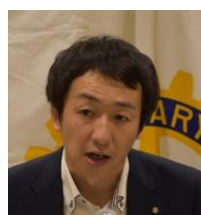
1. 職業分類委員会の力を借り職業分類表における未充填について分類を再検討する
2. 特定の職業ばかり集まるとロータリーの特色を失うのでこの点を配慮して行う
3. 欠席者について、出席向上委員会と協力して退会防止に努める

■ロータリー情報委員会 関谷永久委員

会員(特に新会員)に対してロータリアンとしての必要な知識やルールをはじめ、あらゆるレベルのロータリーに関する情報を例会及び家庭集会を通じて提供する。新入会員や会員年数の短い会員を対象とした学習会を年 2~3 回企画してロータリーに関する知識を深め意見交換をして早くクラブに溶け込める様に支援する。プログラム委員会と協議して、ロータリー情報月間に見合う特別プログラムを行う。

■出席向上委員会 吉岡信人委員長

活動方針は「毎回のクラブ例会をはじめ、各委員会の家庭集会、他クラブとの合同例会、奉仕活動プロジェクト等の活動に会員個々が積極的に参加していくことで、更なる出席率の向上に努める」と決めました。



活動計画として

- ①「前年度の平均出席率を上回る平均出席率を目指す」
- ②「欠席時の補填として他クラブの例会やクラブの会合等のメイクアップを奨励する」
- ③「親睦委員会やプログラム委員会、事務局と密に連携して、事前に日程や内容等の情報を伝えることで、一人でも多く出席するよう促す」
- ④「毎月の各種お祝いの該当者に対し、例会出席に直接働きかける」と決めました。

特に②については、滝沢会長の判断の下、近隣クラブを中心に積極的に計画し参加していきたいと考えています。これらの活動を一年間通じて、クラブとして少しでも出席率の向上に繋がるよう励んでいきたいと思っています。

■会報・雑誌動委員会 宮崎正文委員長

活動方針及び活動計画は、年度計画書にあるとおりですが、この委員会は、二つのことを実施すると思っています。



第一に、毎週発行する会報の原稿の依頼をお願いし、それを正確に分かり易く伝えることと思っております。

第二は、「ロータリーの友」の記事を紹介することです。今までは、全部読むことはなかったのですが、これを機会に端から端まで読んで、もっとロータリーのことを覚えていきたいと思えます。そして、会員の皆さんに分かり易く記事を紹介したいと思えます。一年間、よろしくお願いいたします。

■親睦活動委員会 金井祐一委員長

活動計画としては、今月の新旧役員慰労会からはじまり、親睦委員会、ロータリー美術館との合同研修、親睦旅行、入間南 RC との合同例会、万燈祭り反省会、クリスマス例会、家庭集会を随時行なって参ります。又、滝沢年度に於いて8月の納涼例会を飯能のカールバーンにて開催。親睦一泊旅行等滝沢会長の希望を実行していき、各会員及び家族との親睦が図れるように運営していきます。



■プログラム委員会 杉田宏充委員長

本年度のプログラム委員会は、会長の運営方針に則り活動して参ります。親睦旅行や日帰り美術館なども継続し、皆様が楽しめる例会を提供できればと考えております。繁田委員との2名での運営となりますがどうぞよろしくお願いいたします。



■広報委員会 山根輝彦委員(代読)

活動方針・計画は年度計画書通りです。具体的には昨年度に引き続き Facebook の管理・運営を行っていきます。内容は、例会をはじめ、様々なロータリー活動を、Facebook を通じて発信していくことにより

「ロータリーが何をしているのか？」を広く世間の皆様に知ってもらい、社会に対してアピールしていきます。又このことにより、公共イメージがアップし、会員増強の手助けとなれればと考えております。これまで計二回の例会をアップしてきましたが、まだまだコンテンツに乏しく滝沢会長をはじめとして、会員のみなさんにアドバイスを頂きながら今後改善を図っていきます。又、現在ホームページとのリンクがされておきませんので、相談させていただきます。

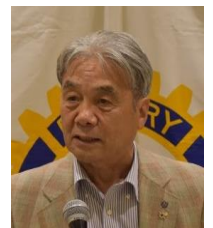
Facebook への「いいね」が現在のところ皆無でございます。PR 不足で申し訳ございませんが、このままだと中々広がっていかないので、どうぞ、「いいね!」をして頂きますようお願い致します。今後、より一層の充実を図ってまいりますので何卒ご協力の程、お願い申し上げます。

■ロータリー美術館 関谷永久館長

会員の自宅にあります美術品や工芸品などや、またお子様達家族の作品で思い出深い品を例会時に展示する。その他、年一度は美術館巡りを実施する事により情緒を深め、知識教養を高め、以って会員相互の親睦交流の輪を広める。

計画としては

1. ガバナー訪問時に開催。
2. 入間市長の年頭挨拶の例会訪問時に開催。
3. プログラム委員会と連携の上適宜に行う。
4. 親睦委員会と連携して美術館巡りなどを開催します。



■健康管理委員会 山根輝彦委員長

本年も12月が特例月間として「疾病予防と治療月間」となっておりますので、例年通り、医療従事者による卓話、インフルエンザ予防接種を予定しております。宜しくお願い致します。



■ロータリー財団委員会

吉岡信人前委員長

活動方針は、「財団に関する会員のより一層の理解を深め、積極的な参加、支援の意欲の向上を促進する」としました。

活動計画の一つ目は、「年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなるよう推進する」です。今年度も引き続き皆さんから、より多くの寄付をお願い申し上げます。

二つ目は「ロータリークレジットカードの入会作成を奨励する」です。この機会に是非入会の手続きをお願い申し上げます。

■米山記念奨学委員会 白幡英悟委員長

活動方針は年度計画書記載のとおりですが、ベテラン会員には米山記念奨学事業の再確認と、入会若手会員に対しては理解を深めていただくとともに奨学生に対する支援も行っていきたいと思っています。国際奉仕委員会の活動方針にも米山記念奨学生へのバックアップが掲げられているので力を入れていきたいと思っています。ご参考までに各テーブルに1枚ずつ今年度の奨学生名簿をお配りしています。みんな審査をパスした優秀で明るい奨学生たちです。みなさんの寄付で彼らが勉強や研究に打ち込めています。



活動計画については、奨学生である李君に毎月初めの例会出席、米山月間での卓話、その際には米山記念奨学事業に関する資料の配布を考えています。入間万燈まつりやクリスマス例会への参加もお願いしてありますので会員の皆さんにも積極的に李君にお声掛けいただき親睦を深めて国際交流をしていただきますようお願いします。私もカウンセラーと兼務ですので、クラブの奨

学生だけでなく、他クラブがお世話している奨学生とも交流していきたいと思っています。

2570 地区の目標寄付額は15,000 円です。ご案内のとおり、奨学事業の財源は寄付のみですので、皆さんには普通寄付のほか、特別寄付10,000 円のご協力をお願いして目標を達成したいと思います。

<出席報告>

吉岡信人委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
42 名	27 名	67.50%	75.00%

事前欠席連絡 7 名

<ニコニコBOX>

馬路宏樹SAA

★昨日、勤労福祉センター理事長杯ゴルフコンペで上位入賞できました。

「晝間和弘君」

★本日は欠席させていただきます。山根さん宜しくお願いします。

「細田浩司君」

★本日は言い間違いが多く申し訳ありませんでした。

「馬路宏樹君」

★早退いたします。

「細淵克則君」

本日¥4,000 累計¥85,539

■回覧、配布物

- ① 2018-19 年度ガバナー月信合併春号
- ② ハイライトよねやま No. 232
- ③ 8/8 ガバナー公式訪問例会出欠表
- ④ 8/29 納涼夜間例会出欠表
- ⑤ 7/25 新旧役員慰労激励会出欠表
- ⑥ 7/25 狭山ゴルフクラブ出欠表
- ⑦ 地区社会奉仕委員会アンケート集計表
- ⑧ 他クラブ例会変更のお知らせ
- ⑨ 入間クラブ週報 2 号

発行 入間ロータリークラブ

■事務所: 〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場: 丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日: 木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長: 宮崎正文



Rotary